

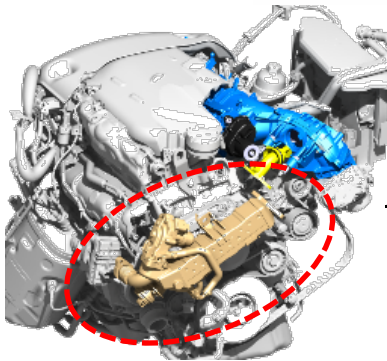
改善箇所説明図



写真は左ハンドル車



デジタル ディーゼル エレクトロニクス



基準 不 適 合 箇 所

排気ガス再循環装置（EGR）モジュール

不具合の内容

ディーゼルエンジンの排気ガス再循環装置（EGR）モジュールにおいて、製造工程におけるばらつきがあったため、冷却水が漏れるものがある。その場合、排気ガスに含まれる煤が冷却水と混合して排気ガス再循環装置（EGR）モジュールの内部に堆積し、高温になった堆積物がインテークマニホールドに流入し付着して、インテークマニホールドが溶損する可能性がある。最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジンコントロールユニット（DDE）のプログラムを対策プログラムに書き換え、冷却水の漏れやエンジン過熱を早期に感知させ、警告灯を点灯させる。さらに、インテークマニホールドの溶損が拡大する前に保護機能を作動させるとともに、エンジン警告灯を点灯させ、出力を制限させる。
また、警告灯が点灯した場合には、排気ガス再循環装置（EGR）モジュールの点検を行い、必要に応じて良品と交換する。

識別：左フロントドアアヒンジ取り付けボルト（下側）の頭に白ペンを塗布する。

注) は、プログラムの書き換えを行う部位を示す。